

# 教育研究審議会議事録

第18回公立大学法人宮城大学教育研究審議会（平成22年10月定例会）	
開催日時	平成22年10月20日（水）14時30分～16時40分
開催場所	大和キャンパス本部棟4階 応接会議室
出席者	馬渡、白石、武田、金子、佐々木、大和田、池戸、桑名、大泉、鈴木、徳永、山田、三石、西川、千葉、吉田、真覚、蒔苗、梶、加藤、坂本（22名中21名出席）
欠席者	本藏
委員以外の出席者	日原
事務局	菊田、小山、新妻、佐々木、諸星
議事概要	<p><b>1 教育研究審議会議事録について</b></p> <p>（1）第17回審議会議事録の確認について 原案どおり全会一致で承認された。</p> <p>（2）第18回審議会議事録署名人の指名について 議事録署名人に吉田委員が指名された。</p> <p><b>2 審議事項</b></p> <p>（1）宮城大学内部質保証システムの構築について <span style="float: right;">資料1</span> 継続審議事項となっていた本学において構築する内部質保証システムの「中期計画サイクル」、「組織評価サイクル」等、12のPDCAサイクルで構成する全体像について、持ち帰り検討した結果に基づき、全会一致で承認された。</p> <p>（2）宮城大学アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーについて <span style="float: right;">資料2</span></p> <p>（3）各学部・各研究科のアドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーについて <span style="float: right;">資料3</span></p> <p>（4）共通教育のカリキュラム・ポリシーについて <span style="float: right;">資料4</span> 前回の教育研究審議会で提示された宮城大学の3ポリシー案並びに各学部・研究科から提出された3ポリシー案及び共通教育運営委員会から提出されたカリキュラム・ポリシー案について、10月27日に開催される理事長室において検討し、意見を付して各学部等に修文を依頼する予定である旨、学長から説明があり、各ポリシー案は継続審議とすることとされた。</p> <p>（5）宮城大学と南三陸町との連携協定について <span style="float: right;">資料5</span> 「宮城大学と南三陸町との連携協力に関する協定書」、「宮城大学と南三陸町との連携協力に関する覚書」について、同町の要望により、耕作放棄地対策の研究・企画等が連携協力事項として覚書に盛り込まれていること等が西川委員より説明され、全会一致で承認された。 なお、11月3日の締結式典には、学長、地域連携センター長、池戸学部長等が出席することが確認された。</p> <p>（6）平成23年度非常勤教育人件費予算（案）について <span style="float: right;">資料6</span> 各学部等の予算要求額合計が38,077千円であり、特任教員予算2,180千円、特別選定予算2,180千円を加えた42,588千円を平成23年度非常勤教員人件費予算（案）とすることについて大和田委員より説明があり、全会一致で承認され、理事会に諮ることとされた。併せて、当該予算は、中期計画に基づく非常勤教員人件費と同額であることについて説明があった。 また、各学部等から申請のあった67歳以上の非常勤講師の任用18件については、開講保障科目や研究科博士後期課程の設置に伴うもの等、任用がやむを</p>

# 教育研究審議会議事録

得ないと認められることから、来年度以降は削減することを前提に、各学部等の申請どおり任用することが承認された。

## 3 報告事項

### (1) 理事長・学長報告

#### ① 第28・第29回理事会について

報告資料1

8月30日に第28回理事会が開催され、食産業学研究科博士後期課程の設置について、大学設置審議会の審査意見を受け、申請を取り下げることが承認されたこと、9月29日に第29回理事会が開催され、食産業学部附属農場管理運営規程の一部改正、タンペレ応用科学大学との協定、教員人事等について審議されたことが報告された。

#### ② 公立大学協会地区協議会について

報告資料2

9月30日に公立大学協会北海道・東北地区協議会が開催され、文部科学省高等教育局大学振興課より平成23年度文部科学省概算要求・要望について説明があったこと等が千葉委員より報告された。

#### ③ 平成21年度剰余金使途及び平成22年度第2回補正予算(案)について

報告資料3

平成21年度剰余金を原資として各予算責任者から提出された研究力向上等に係る予算案が合計66,573千円であり、通常経費補正14,273千円、学部等改善費と合わせ、平成22年度第2次補正予算として、次回理事会に諮る予定である旨、大和田委員より報告された。

#### ④ 小規模修繕について

報告資料4

理事長室による施設設備アンケート調査に対し各学部等から提出された要望のうち、小規模な修繕の進捗状況について大和田委員から報告された。併せて今後、講義室設備の点検を実施予定であること、平成23年度予算編成前に再度、施設設備に係るアンケート調査を実施予定であることが説明された。

#### ⑤ 入学試験実施本部会議について

報告資料5

10月8日に入学試験実施本部会議が開催され、看護学研究科及び食産業学研究科に係る二次募集の決定、平成23年度入試に係る作題状況の確認等を行ったことが報告された。また、推薦入試に関し、入試制度の変更に伴い出願者の増加が予想されることから、面接の体制や採点方法等の検討・準備を行うこと等について学長から問題提起があった。

#### ⑥ 理事長室・教員アンケートについて

報告資料6

理事長室において、全教員を対象に無記名方式により、23項目からなるアンケートの実施を予定していることが報告された。

#### ⑦ 科学研究費申請支援(予備審査)体制について

報告資料7

科学研究費の採択率向上のため、申請に先立って事前チェックの試行を行うこととなり、本日までに事業構想学部1名、食産業学部5名の合計6名から希望があったことが金子委員(研究担当理事)より報告された。

### (2) 教授会審議状況報告

#### 看護学部(桑名学部長)

報告資料8

10月6日に第5回教授会を開催し、人事5件に係る選考委員選出を行ったこと、平成21年度剰余金の使途等について審議したことが報告された。

#### 事業構想学研究科(金子研究科長)

報告資料9

10月6日に第5回教授会を開催し、博士学位論文予備審査委員会の設置について審議したことが報告された。

# 教育研究審議会議事録

## (3) 学内委員会等報告について

### ①学務入試委員会（武田委員長）

報告資料10

10月6日に学務入試委員会を開催し、年度計画の進行管理、平成23年度前期研究生の募集について審議したこと等が報告された。

### ②学生生活委員会（徳永学生部長）

報告資料11

10月20日に学生生活委員会を開催し、平成22年度後期授業料の減免、平成23年度卒業式・学位記授与式、授業料の減免制度、平成22年度卒業式次第（宮城大学管弦楽団に楽奏を演奏してもらう件）等について審議したことが報告された。

併せて、日原キャリア開発室長より、平成22年度卒業予定者の進路状況について、企業の秋期採用の進行、雇用対策支援事業の効果等により内定者数が伸び、前年同期を上回る状況であることが報告された。

また、学長より、雑誌に掲載された大学ランキングが紹介された。

### ③研究委員会（金子委員長）

報告資料12

9月29日に研究委員会を開催し、受託研究、共同研究及び奨学寄附申込に係る審査を行ったこと、研究監査（一般・特別）の実施を決定したこと等が報告された。

### ④共通教育運営委員会（武田委員長）

報告資料13

10月13日に共通教育運営委員会を開催し、スポーツ実技担当教員の後任人事について選考委員の選出を行ったこと、カリキュラム・ポリシーについて審議したこと等が報告された。

### ⑤地域連携センター運営委員会（西川センター長）

報告資料14

10月20日に地域連携センター運営委員会を開催し、看護学部2件及び食産業学部1件の公開講座、（株）インターオプチカルからの共同研究申込について審議したこと、平成23年3月で期限切れとなる大崎市との連携について、同市では連携協定を更新したい意向である旨の報告がなされたこと等が報告された。

この議事録は、公立大学法人宮城大学第18回教育研究審議会議事録である。

平成22年11月17日

公立大学法人宮城大学教育研究審議会 議長 馬 渡 尚 憲

議事録署名人 吉 田 俊 子